質問37

ヒラメはどこでとれますか？また、どうやってとるのですか？（小４）

答え

北海道でヒラメの水揚量が１番多い支庁は留萌支庁で２２８トンの水揚げがありました（平成16年)。ベスト５は次のとおりです。

１位　留萌支庁、２位　後志支庁、３位　渡島支庁、４位　檜山支庁、５位　宗谷支庁

市町村別にみると１番多いのは小樽市で６９トン、ベスト５は次のとおりです。

１位　小樽市（後志管内)、２位　利尻富士町（宗谷管内)、３位　羽幌町、４位　遠別町、
５位　天塩町（３～５位　留萌管内）

なお、全国的に水揚量（養殖を含む）が多いベスト５は、

１位　大分県、　２位　愛媛県、　３位　長崎県、４位　青森県、　５位　北海道

となっており、北海道は５位ですが、天然魚の水揚げでは北海道は青森県に次いで２番目の水揚げとなっています。

次にどうやってとるかについてですが、海の底に網を設置してカレイなどといっしょにとる「刺し網」が１番多く、次に海底に仕掛網を設置する「底建網」や「引き釣り」漁法がつづきます。

また、北海道にはヒラメを増やすために、ヒラメの赤ちゃんを育てる「栽培漁業センター」が羽幌町とせたな町にあり、育てたヒラメを毎年海へ放流しています。